

# 記入例

様式第4号(第2条関係)

学年に関わらず出身学校(高校・高専)で作成する。

(十学用)  
卒業に○囲み。

様式第4号は、令和6年度の在学期が「大学(短大)」の時に使用します。

奨学生推薦調書

調書作成者印 ㊞

校成績(令和6年3月卒業・卒業見込み)

学年	評定	第1学年					第2学年					第3学年				
		5	4	3	2	1	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
国語			2					2					1	1		
地理歴史								1	1				1			
公民			1					1					1			
数学		1	1					2					2			
理科			1			1							1			
保健体育				1				1					1			
芸術			1					1								
外国語		1	1					2					2			
家庭			1													
情報			1													
専門学科																
評定別科目数		2	9	1			1	10	1			2	8			

各教科の成績を5段階で評価し、評定欄に該当の教科数を記入する。

高等学校評定平均値

評定	科目数	評定値	} B/A =	評定平均値
5	5	25		
4	27	108		
3	2	6		
2	( )	( )		
1	( )	( )		
合計A		34	B 139	

4.1

小数点第1位未満四捨五入。

推薦する者の氏名 成績関係記入者

※男・女 印

推薦する者(出願者)の氏名を記入する。

記入者の氏名を記入する。

(注意)

- 1 高等学校成績は各教科とも評定別に履修科目数を記入する。
- 2 卒業見込みの者の評定は記入日時点までのものとする。

# 記入例

	第 1 学 年	第 2 学 年	第 3 学 年
特別活動の記録	ホームルーム・生徒会活動	ホームルーム・生徒会活動	ホームルーム・生徒会活動
	(所見)	(所見)	(所見)
指導上参考となる諸事項	(学習所見)	(学習所見)	(学習所見)
	(行動の記録)	(行動の記録)	(行動の記録)
	(趣味・特技・取得資格等)	(趣味・特技・取得資格等)	(趣味・特技・取得資格等)
	(部活動ボランティア活動等)	(部活動ボランティア活動等)	(部活動ボランティア活動等)
	(進路等)	(進路等)	(進路等)
<p>上記の者は、人物、学業ともに優良であって、学資の支弁が困難でありますので、松江市ふるさと奨学金奨学生として適当と認め、推薦します。</p> <p>令和      年      月      日</p> <p style="margin-left: 40px;">(あて先) 松江市長</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center; margin-top: 20px;"> <div style="text-align: center;"> <p>高等学校長(氏名)</p> </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>出身の高等学校または高等専門学校(高専)で作成する。</p> </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>職 印</p> </div> </div>			